

令和5年度事業計画書(要約)

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

- 1 一時保護事業
(1) 更生保護事業法第2条第2項各号に掲げる者に対し、金品を給与し、その自立更生を援助する。
(2) 刑務所出所者等に対する身元保証支援事業に係る就労支援事業を実施する。
2 連絡助成事業
(1) 保護司活動に対する連絡、調整又は助成を行う。
(2) 更生保護事業を営む滋賀好善会に対する連絡、調整又は助成を行う。
(3) 更生保護事業を支えている民間協力組織(滋賀県更生保護女性連盟、滋賀県BBS連盟、滋賀県保護司会連合会、湖友会ほか)に対する連絡、調整又は助成を行う。
(4) 第73回“社会を明るくする運動”に対し、協力・援助する。
(5) 関係機関・団体等に対し、機関紙「更生保護びわこ」、月刊誌「更生保護」、更生保護カレンダー等の広報・啓発資料等を配付する。
(6) 更生保護関係機関・団体が実施する連絡協議会等の開催に協力する。
(7) 再犯防止地域支援員設置事業を滋賀県から受託し、犯罪や非行をした者等の円滑な社会復帰を促進するための更生保護関係者の取組が進むよう、地域における支援体制の構築を図る。
(8) 休眠預金活用事業の実行団体として、「地域のKANAMEネットワークの育成と重層的支援体制構築による息の長い支援事業」を実施し、この事業に参加する県下の各地域にネットワークを設置するとともに、ネットワークによる更生保護における支援体制の構築を図る。
3 その他の事業
(1) 令和5年度に開催される滋賀県更生保護事業関係者顕彰式典に参加・協力・援助を行う。
(2) 当協会の事業進展のために功労のあった者に対する顕彰を行う。
(3) 関係機関・団体との連携強化と組織機能の充実を目指す。
(4) 財政基盤の安定・確立を図るため、新規賛助会員の開拓、篤志寄附者の発掘等に努める。
(5) 「滋賀県更生保護ネットワークセンター」の中核団体としての役割を担う。
(6) その他当協会の事業目的達成に必要と認められる事業を行う。

令和5年度一般会計収支予算書

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

Table with 5 columns: 科目, 金額(千円), 百分比, 備考. Includes rows for 補助金収入, 助成金収入, 寄附金収入, etc.

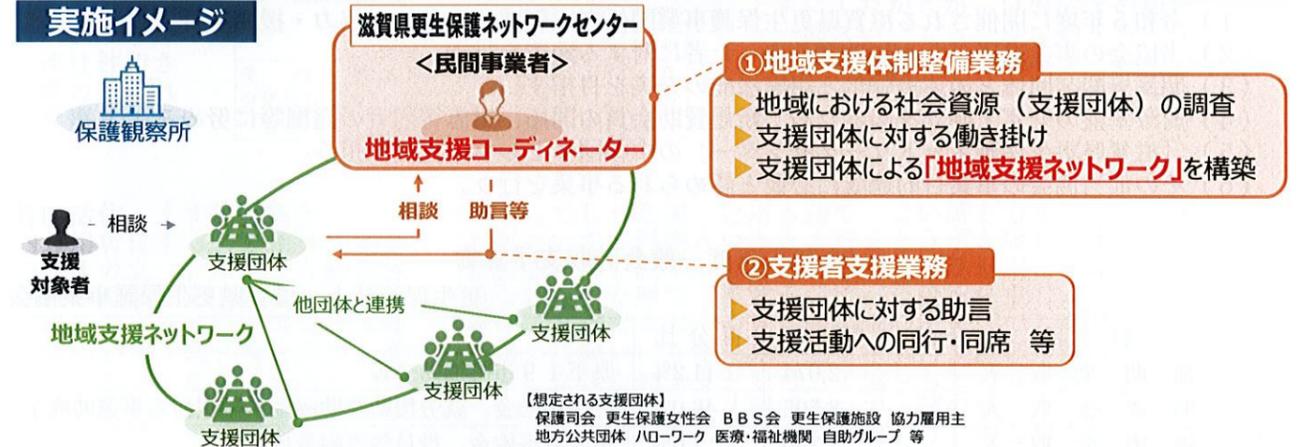
Table with 5 columns: 科目, 金額(千円), 百分比, 備考. Includes rows for 金品給与費, 啓発費, 連絡調整費, etc.

「滋賀のKANAMEプロジェクト」事業

滋賀県更生保護事業協会は、今年度から三年間、日本更生保護協会から休眠預金活用事業を受託し、「滋賀のKANAMEプロジェクト」事業を展開いたします。この事業では、関係機関・団体がネットワークを形成し、地域の社会資源を提供し合い、刑務所出所者等の立ち直り支援のための連携を図ろうとするもので、保護観察期間中も含め、期間満了後の人への支援を続ける保護司や協力雇用主、施設職員の皆さんに対して、支援の調整や相談相手としてネットワークを配置しようとするものです。
地域社会の中では保護観察の終わった人も、満期釈放の人も、共に暮らす住民に違いなく、何らかの困難を持ち支援が必要で、それを本人が求めているならば、制度で期間を区切るより、放っておけないという気持ちによる行動が本来の更生保護の原点であったはず。滋賀県では既に「滋賀・更生保護フォローアップ事業」が開始され、更生保護施設では、フォローアップ事業、訪問支援事業を始めています。彼らとの接触を保ち、心がくじけないよう見守り、社会内で孤立させず、必要な支援に繋げる。相談相手もいないまま孤立し、社会生活に適応できず再犯に至るケースの解消が期待されることです。
今年は更生保護を取り巻く法律や計画の改正が行われます。既に三月には再犯防止施策の更なる推進を図るため、第二次再犯防止推進計画が閣議決定されました。7つの重点課題について、96の具体的施策が盛り込まれています。十二月に改正される更生保護法には地域の保護観察所の新たな機能として地域援助が加わります。また更生保護事業法における法定事業も整備され、新たに地域連携協力体制の整備に携わることになります。また、滋賀県においても年度末には滋賀県再犯防止推進計画の改定が予定されています。更生保護がこれまで長年にわたって培ってきた知見や経験を積極的に地域社会に還元していくチャンスと考えます。これらの活動を通して、地域社会の課題にも触れることになるでしょう。地域の生活者として、安心安全に暮らしていく地域の財産づくりになるよう進めてまいります。

刑務所出所者等に対する「息の長い支援」を確保するため、「地域支援コーディネーター」を配置し、
①地域支援体制整備業務(支援団体による地域支援ネットワークの構築等)
②支援者支援業務(支援団体からの支援活動に関する相談への対応等) を実施

実施イメージ



期待される効果

刑務所出所者等に対する地域での支援体制を確保し、刑務所出所者等の安定した地域生活の維持を図ることで、安全・安心な社会の実現に寄与



「息の長い支援活動」紹介パネルの様子

賛助会員御芳名

(令和 5 年 6 月 6 日現在)

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

滋賀県内の更生保護諸事業の推進について、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一般賛助会員

(順不同・敬称略)

【大津市】 佐藤良治 竹村和子 吉水邦應 寺澤凱子 片山義教 三上金司 織戸英信 加藤素子 森 妙子
 福島 豊 松井 巖 清水優子 本郷 博 井野泰雄 秋田明見 佐竹扶佐 島崎輝久 八田憲兒 福谷義正
 川口正徳 森 達彦 木村準一 郡司 明 田口陽子 浅井 宏 大山公輝 水野靖枝 石本耕一 松山延寿
 川村 正 桂川七重 北村貞子 平野修保 馬場恭子 井口裕子 高橋健二 河原正浩 井上 勤 石崎貴子
 横山照泰 新庄博志 川端伸章 丸山 巧 川本雅史 澤 哲男 殿城幸雄 寺田英幸 長野 正 長野善彦
 今西正一 前阪良憲 小嶋定雄 北井和子 加藤良枝 半田育子 藤野 修 他谷安三 山田 忠 川平貢永
 太田公恵 奥山公子 齋藤貞子 山本文和 山田義宏 福田 功 獅子堂芳雄 山田庄八郎 和藤弥太郎 伊藤さわ子
 佛性壽雄 安藤隆文 川崎孝夫 大窪功真 浅田幸作 都築千恵子 川村外久子 神田富美子 澤田智恵子
 橋本紘美 平井建志 佐藤明子 濱野美朗 磯谷一治 都築千恵子 佐々木禮子 桑名勇三郎 田中さゆり 井上喜代司
 今西健男 河合健治 中川 修 小塩清高 八森茂樹 木原喜三郎 森 眞次郎 久木野利一 馬場喜久雄
 田崎 司 西条穂澄 伊藤 茂 堀池修造 宮本一幸 高橋清尊 稲田庄太郎 小山田美砂 徳永恵美子 小田桐重孝
 中川和良 中川初美 分部麟教 高橋章夫 高橋清尊 中村才次郎 佐々木一夫 青木とよ子 本郷由紀子
 中原健文 澤村忠則 山口 剛 小田 稔 八軒茂勉 江藤由美子 片山あい子 西村かずみ 横井美智代
 川口博司 前川朋子 石原文子 小島和代 目片信悟 藤本秀治 山岡一信
 大原薫男 野原 稔 宇野和子 本庄敏行

【草津市・栗東市】 池田恵俊 澤 絢子 朽木徳壽 上寺和親 内藤正規 大道良夫 稲垣保善 杉野善彦
 朽木恵子 井上浩三 津田正慎 麻生つた 田中正治 黒川玉英 田中香治 山元孝子 杉江 昇 太田光則
 香月 明 佐山栄子 八幡知行 南出幸子 市川澈子 寺尾正明 永井信雄 荒居善文 北谷久太郎
 黒川了洲 坂元圭子 蜂谷 力 治田 功 河邊一水 高野喜代造 伊地知克巳 高岡由喜晃 北谷久太郎
 小寺一久 井上俊昭 中川 孝 村田晋作 三上拓男 北谷るり子 佐々木 節 木村みさを 河田美智子
 黒川英男 武村静文 佐山利子 谷 大輔 木村 清 宮崎千鶴子 宇野満壽美 奥井さよ子 山本喜久子
 中野宗城 中川和江 片岡儀平 片岡智子 日野英宣 中村ひさ子 藤田恵理子 山中多恵子
 日野タツ子 榎戸道夫 榎戸素子 川瀬善行 白井幸則

【守山市・野洲市】 永井綾子 三品正親 小林久純 松並義照 澁谷成子 小島健史 立入孝次 三村益夫
 中井眞紹 鈴木章子 田中 修 勝部 宏 川戸良幸 立入一道 大崎裕士
 高木慈恵 小林靖雄 南 忠久 奥村幸一郎 辻 ひとみ 田中彌豊美 千代さか江
 島中壽子 野洲秀一 苗村正美 相間芳和 尾谷 孝 大谷加代子 千代眞裕美 仲江九二孝 上路美智代
 奥野哲司 富田久和 木村義春 向井了誠 新野 勉 野々村利英
 石川健一 太田匡弘 若杉安雄 岡野孝子 福光直子

【甲賀市・湖南市】 松本幸藏 山添法道 山中三男 塚本茂樹 杉本正紹 黄瀬 毅 宮治一幸 高田 薫
 竹下幸雄 徳地幹夫 清原輝雄 安部正毅 寺井紀夫 小西永子 安井恵子 菅沼正治 平尾彰朗 黒川昌明
 中本欽三 林 咲栄 寺田督男 小西芳恵 朧 宗男 藤川清文 西村敦子 平岡利康 杉田 光 野口玲子
 西尾初音 谷口照夫 瀬古外三 市野善佑 横井咬因 上田幸広 出嶋克滋 稲塚繁樹 近藤 論 摺本美紀
 坂田泰子 廣瀬喜樹 清水寿晴 山中康宏 曾山智子 西野 博 山田貴子 北村哲也 具竹弘一 柴田栄一
 井上誠一 富田博明 山北 裕 北林榮一 中嶋 穆 青木 敏 谷口克彦 寺崎トミ子 吉田権榮門 大原美智子 井上喜代子
 中村初子 平野龍雲 安井一夫 今井和子 白木栄純 竹澤かづ子 福永佐栄子 竹若佳代子 満井千鶴人
 門 治 望月惇二 大澤信子 松島 静 中野 孝 田畑恵美子
 山尾道雄 野瀬昌子 奥村義明 大原和代 松尾光子

【東近江市・愛知郡】 上林 貞 園 顕了 牧野即春 山田重三 藤澤依子 松下幹男 種村京子 谷口惣治
 宇野和子 中澤正孝 森田英二 川口秀政 持元壽雄 北村孝弘 谷 一喜 位田貞子 川西信子 西村素子
 池戸利夫 加藤浩一 加藤正明 関 忠臣 北畑康夫 安田義徹 桂田昌彦 吉川芳恵 大幡義融 深谷徳重
 堤 吉男 橋 純治 横田 眞 藤田涼子 小澤文吾 山村 明 嶋林正清 平井 浩 梅谷章夫 嶋中俊一
 小林芳子 石賀 馨 三露迪雄 深尾智子 渡辺一郎 平野宏文
 武田善勝 向角演雄 山本輝夫 尾岡登子 西村弥市 面村いよ子 吉村千代美 辰己美智子 本庄美代子
 小澤 清 寺本了恵 西澤 誠 塚本綾子 福島完次 上阪よう子 井上喜久男 田井中 貢 日永よし子
 藤田恵子 堀内光三 平井政夫 稲岡純史 上野 強 橋村孝一郎 位田幾久男 森川眞理子 珠久けい子
 北浦孝彦 西澤由男 間宮寿史 北澤克美 布施祐次

令和 5 年度事業計画書 (要約)

滋賀県保護司会連合会

- 1 定例の理事会・三役会のほか、当面する諸課題に適切に対応するための会議を適宜開催し、組織活動の充実強化を目指す。
- 2 大津保護観察所が行う保護司研修に協力するとともに、保護司の安定的確保を図るため、県対策本部や保護区（地区会）対策チームと連携を密にし、効率的な取り組みを進める。
- 3 地方公共団体をはじめ、学校、社会福祉その他の関係機関・団体との連携の促進を図る。
- 4 市町の再犯防止推進計画の策定に向け、継続して働きかけを行うとともに、再犯防止のための就労支援の促進と、協力雇用主の開拓並びに協力雇用主会のない地域における情報交換会等の開催に努める。
- 5 再犯の防止に向け、大津保護観察所・滋賀県の支援を得て、保護観察終了者を対象にした、再犯防止「滋賀・更生保護フォローアップ事業」を継続し、再犯の防止に努める。
- 6 第73回「社会を明るくする運動」を中心に保護司活動や更生保護の普及啓発のための活動を推進する。
- 7 各専門部会の諸活動を積極的に推進し、機能強化と内容の充実を図る。
- 8 更生保護サポートセンターの活用について、一層の充実を図るため、大津保護観察所と連携して、連絡協議会等を開催する。併せて、ICTの効果的な活用を努める。
- 9 滋賀県更生保護ネットワークセンターの事業等に協力・支援を行い、滋賀県更生保護事業協会、滋賀県更生保護女性連盟、滋賀県 B B S 連盟等との連携強化に努める。
- 10 湖友会（退任した功労保護司の団体）の活動支援のための助成を行う。
- 11 滋賀県更生保護事業協会の息の長い支援事業に協力するとともに、賛助会員加入等への支援を行う。
- 12 大津保護観察所及び更生保護関係諸団体と共催して、更生保護事業関係者顕彰式典を開催する。
- 13 機関紙「更生保護びわこ」を年 2 回発行し、広報宣伝のため県下に広く配布する。
- 14 大津保護観察所並びに更生保護法人全国保護司連盟及び近畿地方保護司連盟と緊密に連携し、適正な業務運営に努める。
- 15 その他、目的達成のため必要性が認められれば適宜理事会等に諮り、必要な事業を効果的に実施する。

令和 5 年度一般会計収支予算書

滋賀県保護司会連合会

収入の部	項目	金額(千円)	百分比	備考
	会費	2,192	37.7%	保護司会費 (4,500×487人)
	助成金	2,250	38.7%	滋賀県更生保護事業協会ほか
	保護司組織活動費	400	6.9%	国から支給
	雑収入等	175	3.0%	全保連事務費、寄附金、預金利息
	繰越金	800	13.7%	前年度繰越金
合計	5,817	100.0%		

支出の部	項目	金額(千円)	百分比	備考
	事務費	1,520	26.1%	会議費、事務員給与手当、消耗品費ほか
	分担金	1,440	24.7%	全保連会費、近保連会費ほか
	専門部会開催費	110	1.9%	交通費ほか
	犯罪予防活動費	230	4.0%	県社明分担金ほか
	広報費	460	7.9%	機関紙「更生保護びわこ」発行 (年 2 回)
	地区活動助成費	731	12.6%	犯罪予防活動費等として地区助成
大会・表彰その他	1,326	22.8%	会場費、記念品代、慶弔・表彰費ほか	
合計	5,817	100.0%		

